

カンキツグリーニング病のまん延防止にご協力ください！

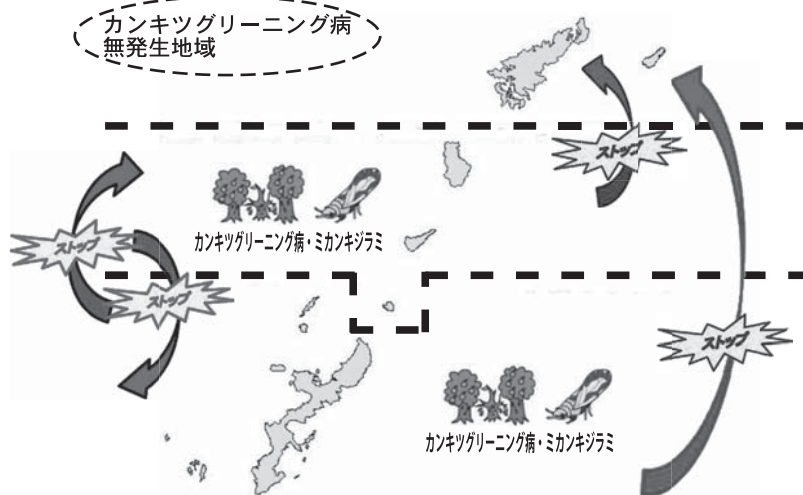
徳之島、沖永良部島、与論島及び沖縄県には、かんきつ類に甚大な被害を及ぼすカンキツグリーニング病が発生しています。

この病気のまん延を防止するため、これらの地域からかんきつ類等の生植物（根、葉、枝、穂木、苗木、枝葉付き生果実を含み、種子、生果実を除く。）及びこの病気の媒介昆虫のミカンキジラミ並びにミカンキジラミの寄主植物（ゲッキツ等）の本土、奄美大島及び喜界島への持ち出しが禁止・制限されています。

※かんきつ類、カラタチ、キンカンの生植物は、「栽培地での検査」「遺伝子診断」等の植物防疫所で行う検査に合格すれば持ち出せますが、検査には1年以上の期間を要します。

※ゲッキツ、オオバゲッキツ（カレーリーフ）等の生植物は、植物防疫所が行う検査を受けてミカンキジラミが付着していなければ持ち出せます。

沖縄県からの持ち込み、沖縄県への持ち出しも禁止・制限されています。



【お問合せ先】

門司植物防疫所名瀬支所 電話 0997(52)0459

中野重利氏（故人）が 旭日雙光章を受章



7期28年にわたり町議会議員として、豊かな社会づくりと町民福祉の向上に多大な貢献をされた、中野重利氏（故人）が、このたび旭日雙光章を受章され、2月5日、町長室においてご家族の代理人に対し叙勲の伝達が行われました。

中野氏は、沖永良部台風の災害復旧の際、被災者等への住宅・上水道・廃棄物対策などに日夜奮闘するなど町の復興に尽力したほか、この教訓を糧に、防災行政戸別無線機の整備等の事業導入にも貢献されました。

また、基盤整備や農地開発事業の導入に尽力し、産業経済の発展に貢献したほか、生涯学習フェスティバルの実現に奔走するなど、教育・文化の振興にも貢献されました。

『鎮魂と抗い』

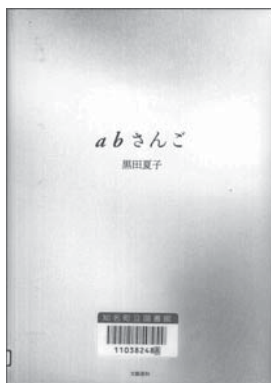
山本 宗補／著 彩流社

もはや人の力ではどうしようもない環境で、歯を食いしばるように必死に生きる人びと、原発事故に抗う人びと。フォトジャーナリストによる、東日本大震災と原発事故発生の日々から1年半の取材記録。警戒区域の写真も掲載。



話題の本、入荷しました！

図書館だより



『abさんご』（第148回芥川賞受賞作品）

黒田 夏子／著 文藝春秋

2つの書庫と巻き貝状の小べやのある「昭和」の家庭で育ったひとり児の運命…。全文横書き、かつ「固有名詞」を一切使わないという日本語の限界に挑んだ超実験小説。「毬」ほか2篇は裏表紙側から縦書きで収録。

お問合せ先 町立図書館 ☎93-4356